

2022年10月13日

食品産業新聞社主催

「第52回食品産業技術功労賞 環境・CSR部門」を受賞

株式会社日本アクセス(所在地:東京都品川区、代表取締役社長:佐々木淳一、以下「当社」)は、2022年10月13日、食品産業新聞社主催の「第52回食品産業技術功労賞 環境・CSR部門」を受賞いたしました。

この度の受賞は、当社が推進する「フローズンマザー物流センター」への取組みが、物流業界の大きな課題となっている「2024年問題」に対する課題解決に貢献する取組みとして高く評価されました。

フローズン物流業界は、メーカー毎にパレット規格が異なるため、パレットの標準化が進まず、他の温度帯と比べて労働環境が過酷にも関わらず、配送車両への手積み・手降しが未だに解消されないまま放置されています。その結果、ドライバーの長時間拘束や納品先での待機問題等、社会問題化しています。

当社は、これらの課題解決に向けた取り組みとして、冷凍食品メーカーの商品を工場・出荷拠点から一括して仕入れ、需要に応じて適宜各地の配送拠点へ出荷することで倉庫機能を代替し、その過程において、原則パレット単位での入庫・出庫作業を実施しています。従来のバラ納品では満載時で平均2時間弱の荷降ろし時間が発生していましたが、パレット納品の荷降ろし時間は平均30分程度に短縮し、作業生産性は3倍以上の効果を創出することができました。今後は、物流業界が抱える「2024年問題」の課題解決に貢献するため、すでに稼働している関東、中四国エリアに加え、東北、中部、近畿、九州エリアへも展開してまいります。

当社は、食品物流のリーディングカンパニーとして、社会課題の解決と持続可能な食品物流の実現に貢献してまいります

以上